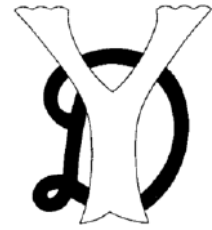


横浜市立

ろう特別支援学校



令和4年度学校便り No. 10

ホームページ : <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/ss/ro/>

わかり合う

「わかり合うための言葉を使って相手を『論破』するなんて、使い方としてもったいない。」

ある雑誌の見開き半ページにどーん！と書いてあった、歌人、俵万智さんの言葉に目が釘付けになった。「うわ〜！」心に突き刺さる、というより腑に落ちる、と言った方が的確かもしれません。

二度目のろう学校生活も10年が終わろうとしていて、ことばには向き合ってきたつもりだったのに、今さらながら「言葉は『わかり合う』ために使うものだ」と言われてはっとするなんて情けない。

とは言え「わかり合う」は、たやすくはない。自分の感情を表現するのに最も適切なことばを見つけるために、ことばを仕入れることはやはり必要で、そのためには月並みだけれど、読む、に尽きると思う。手近なところでは「教科書」か。国語の授業は自分ではきっと手に取らない著名な文学作品に触れられる絶好の機会だと思う（しかも解説付きで深く読める）。さて、前述の俵万智さんの話の中には「みんなが体験しているのにまだ言葉になっていないものに言葉を与えていくのが詩人や歌人の大きな仕事の一つ」というのもあって、これも「そうか！」と思った一つ。私が谷川俊太郎さんの詩が好きなのは、私が思っていることを私以上に的確な言葉で表現している、と感じたからなのだが、それで納得。そして、だからうたを読むことも大事なんだと。

伝える手段をもっているのは人間だけではなく、最近では植物も伝えあっているというのを聞いた。宮沢賢治は森の木々に話しかけたり、どんぐりなどの植物や石までも擬人化した話を書いたりしていたけれど、実際に意思の疎通ができる人だったのかもしれないと思う。彼の「烏（カラス）の北斗七星」という物語は、（思い切り端折って言うと）、烏艦隊対山烏の話で、山烏を倒した烏の次のセリフで締めくくられている。「ああ、マジエル様（北斗七星のこと）、どうか憎むことのできない敵を殺さなくていいように早くこの世界がなりますように。そのためならば、わたくしの体などはなんべん引き裂かれても構いません。」これには作曲家林光さんがとても美しいメロディをつけて歌にしているのだが、今歌うと烏と山烏がロシア兵とウクライナ兵に重なり、胸が詰まってしまう。「どうして平和のため戦（いくさ）をするの？どうしてことばがあるのに、話し合わないの？」歌の話ばかりで恐縮だが、これは「今もどこかで」というイラク戦争のころにつくられた曲の一節。「ことばで伝えて！」つい体が先に動いてしまう小学生に時々投げかけている言葉だが、某国の大統領にも伝えたい。

先日、岡沢町の歩道橋を歩いていたら行く先にカラスがとまっていて、私が向かっていっても逃げずにいた。小柄でふっくらして丸い目がかわいかったので、すれ違う時に「おはよう」と心の中で言い、微笑みかけた。そうして通り過ぎた直後、カラスに後ろから頭にけりを入れられた。「が〜ん！」わかり合うのは難しい。



統括 岡崎 美佳

各部の便りから

—各学部の取組を、学部便りやクラス便り等からピックアップして紹介します—

乳幼児教育相談

3月、もうすぐ今年度が終わります。

今まで、たくさんの記録を読ませていただきました。お子さんの様子がよくわかる記録が多く、思わず笑ってしまうことが何度もありました。家事・育児の合間に記録を書くことは大変だったと思いますが、お子さんの成長の記録であり、ご自身の頑張りの記録でもあります。時には読み返して、当時の気持ちを思い出してみるのがよいですね。

さて、2歳児の皆さんは4月から新しい生活が待っています。皆さんの笑顔がいつまでも輝いていますように願っています。今年度も、保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。

幼稚部

卒業に向けていろいろな準備がはじまりました。「みんなともだち」の替え歌づくりでは、一年間の活動を楽しくふりかえることができました。みんなで4つ選べたことに、にじ組全体が成長していることを感じました。これからも、将来の話の絵、お別れ会の話、卒業制作、卒業式の練習と卒業にむけた準備が続きます。ひとつひとつ大切に取り組んでいきたいと思ひます。

卒業式の練習は、自信をもって幼稚部を卒業していけるように、発表や歌、歩き方の練習なども行ひます。お別れ会の練習は帰りの会の時間などに行ひすることもあります。どちらも付き添いはありません。当日を楽しみにしてひいてください。

22日は高等部3年生と一緒に遊びます。ろう学校を卒業するお兄さん、お姉さんと一緒に遊んだ思い出は、子どもたちが成長していく中で力になると思ひます。お子さんのお話をたくさん聞いてあげてください。24日は小学部1年生との交流です。4月から自分たちも小学部1年生になることを楽しみにできるとよいと思ひます。



【幼稚部3年「たんぽぽつうしん」より】(毎回学年・クラスを変えて紹介します)

小学部

あっという間に2月が終わり、明日から3月が始まります。三寒四温…。寒い日と暖かい日を繰り返して、次第に春になっていきます。春はもうすぐそこまで来ています。

明日の高等部の卒業式に続き、14日(火)には小・中学部の卒業式があります。たくさんの思い出と大きな希望をもって旅立つ卒業生たちを、大きな拍手や歌で送り出してあげたいと思ひます。

授業参観、学年末懇談会へのご出席ありがとうございました。今後も保護者のみなさまと協力しながら、子どもたちの成長を支えていきたいと思ひます。

先輩の話をきく会がありました

2月22日(水)に小低と小高それぞれに高3の先輩が来て、小学校生活の思い出や進路先などを紹介してくれたり、一緒に楽しく遊んだりしました。普段直接会う機会が少なくなりましたが先輩のことを知り、楽しいひとときを過ごすことができました。高等部卒業式では、小学部の子どもたちも温かい拍手を送ることができそうです。

IUタン・キビ先生とお別れ会

最後のIU(国際理解教室)が行われ、小学部全員でお別れ会をしました。これまで教えていただいた中国についてのクイズやゲームを楽しみました。お礼のこたばを3年生と6年生の代表の児童からタン先生に伝え、全員でお別れしました。

【「小学部だより」より】

通級指導教室

冬のお楽しみ会を行いました

12月23日（金）に「冬のお楽しみ会」を行いました。夏に行ったダンボールタワーに加え、クイズ大会、フリスビーを大きな口の的にめがけて投げるゲームなど行いました。事前に、紙皿に食べ物などを描いたり、立体的な食べ物を作って貼ったりしてフリスビーを作りました。また係の仕事としては、司会やゲームの説明、プログラム作りなどを決め、それぞれ準備をして会に臨みました。夏のお楽しみ会の経験があるので、司会やゲーム進行など、子どもたち主動で行う事ができ、高学年の頼もしさを感じられる場面が多くありました。また今回はクイズ大会も行いました。問題は子どもたちが考えました。用意されたAB二つの選択肢から、正しいと思う方を選んで移動したり、友だちの動きを見てぎりぎりまで答えを変えたりと大変盛り上がりました。低学年の児童も自分が考えた問題にみんなが答えてくれる体験ができ喜んでいました。

【通級指導教室便り「たけのこ」より】

中学部

作文発表会【2/1～2/22】

今年度の作文発表会は、久しぶりにLL教室に全員が集まり、全員の作文を生で書く会となりました。この作文発表会は、自分の書いた作文を相手に分かりやすく発表することが目的であり、自立活動で学習してきた発音・手話・読話を生かす活動になっています。

練習では、手話の表現方法を工夫したり、声の大きさや発音を確認したりして、本番に臨みました。また、発表者の背後のホワイトボードには、自分の作文がよりみんなにわかりやすくなるように、キーワードを文字で表したり、一番伝えたい場面を絵で表したりと視覚的な情報を自分で工夫して提示しています。和太鼓演奏当日までの苦しい練習の記憶や、中学部に入って初めての宿泊学習や修学旅行に対する思いを、それぞれの個性を盛り込みながら上手に発表しました。喜び、悲しみ、驚きなどの自分の感情を素直に表現するととても良い機会になりました。

【「中学部だより」より】

高等部

卒業特別時間割が始まりました

3年生の卒業証書授与式が近づいてきました。2月3日から卒業特別時間割が始まり、3年生のみなさんにとって特別な日々を過ごすことになるでしょう。卒業にむけたアルバム制作や3年生の話を聞く会などの発表資料の作成に加え、身だしなみや金融、消費者教育など、社会自立にむけた学習も行われます。また、横浜ラポールやハローワークの見学などの校外活動もあります。右にある時間割のように、ほぼ毎日、何らかの講座や見学があり、慌ただしい1カ月になると予想されます。

3年生のみなさんにとってこの1カ月は、学校生活の集大成であり、人生の新たなスタートを切るための準備でもあります。進学する人も就職する人も、今までの学校生活とは違って、卒業した後は一人でやらなければならない場面が増えます。自分で考え、自分の判断を信じて動くことが求められることでしょう。学校から離れても、自分らしさを見失わずに、生涯を通じて学ぼうとする気持ちや姿勢をもち続けてほしいと願っています。限られた時間ですが、体調を崩さないよう心掛けるとともに、清々しい気持ちで卒業を迎えられるよう万全の準備をしていきましょう。

1・2年生のみなさん、24日（金）に3年生の話を聞く会があります。進路や学校生活について質問できる絶好の機会です。先輩の話をきき、積極的に質問していきましょう。



【「高等部だより」より】

		3月の行事	PTA関係
1	水	高等部卒業式 登下校時刻変更(給食無し) 幼稚部:交流	
2	木	個人面談・授業参観週間・短縮授業・下校時刻変更(~8日)	
3	金	幼稚部:お別れ会 小学部:6年生を送る会	
4	土	高等部:入学説明会	
5	日		
6	月		
7	火		PTA運営委員会
8	水	幼稚部:卒業式練習	
9	木	教育相談 幼稚部:交流 通級:終了式(小学生)	
10	金	小・中卒業式予行 幼稚部:身体計測	
11	土		
12	日		
13	月	小6:13:30下校 中:送別会	
14	火	小中卒業式 登下校時刻変更(給食無し) 幼:交流	
15	水	幼稚部:卒業式予行	
16	木	下校時刻変更(幼:14:00、小・中・高:14:30) 通級:終了式(中学生)	
17	金	幼稚部卒業式 下校時刻変更(小・中・高:14:30)	
18	土		
19	日		
20	月	給食終了 乳幼:おわりの会 下校時刻変更(幼:13:30、小:13:00、中・高:13:40)	
21	火	春分の日	
22	水	下校時刻変更(幼・小:11:00下校 中・高:11:30)	
23	木	下校時刻変更(幼・小:11:00下校 中・高:11:30)	
24	金	修了式 離任式 下校時刻変更(幼・小11:30 中・高11:15)	
25	土		
26	日	学年末休業開始	
		4月の行事	PTA関係
7	金	始業式 着任式 小・中・高入学式 下校時刻変更	
8	土		
9	日		
10	月	幼稚部入学式 幼1:懇談会 下校時刻変更	
11	火	下校時刻変更	
12	水	給食開始 下校時刻変更 小学部:お花見の会	
13	木	乳幼:はじめの会 幼稚部:交流	
14	金	幼2・3:懇談会	
15	土		
16	日		
17	月	幼:保護者講座 幼1:給食開始 高3:面談週間(~21日)	
18	火	中3:全国学力状況調査	PTA運営委員会
19	水	家庭訪問・面談週間 下校時刻変更(~25日)	
20	木	幼稚部:交流 高等部:身体計測	
21	金	幼稚部:歓迎会 中学部:身体計測	
22	土		
23	日	高3:修学旅行(~26日)	

お知らせ

〇いよいよ明日は高等部卒業式です。各学部の卒業式日程は次の通りです。

高等部：3月1日(水) 10時～11時10分 体育館

登校 高等部卒業生 9時15分 卒業生保護者 9時30分(会議室)

高等部在校生・小中学部児童生徒 9時30分

下校 小学部 11時30分 中学部・高等部 11時55分 ※ 幼稚部：交流日

小・中学部：3月14日(火) 10時～10時55分 体育館

登校 小・中学部卒業生 9時15分 卒業生保護者 9時30分(会議室)

高等部生徒 9時15分 小・中学部在校生 9時30分

下校 小在校生 11時30分 小卒業生 11時45分 中高生徒 11時55分

幼稚部：3月17日(金) 10時00分～10時45分 体育館

登校 幼稚部卒業生 9時15分 幼稚部在校生 9時30分

下校 幼稚部在校生 11時00分 幼稚部卒業生 11時30分

※ 小・中・高は通常授業(給食あり 14:30下校) 幼稚部は給食はありません。